

新しい青山

2020年9月4日



ネットとリアル融合システム「デジタル・ラボ」、郊外店導入を加速

大型画面を使いEC在庫1,000万点から選び店で試着・採寸、8県10店に新導入



デジタル・ラボの接客イメージ

【概要】

■導入システム：デジタル・ラボ

<新規導入店：10店（洋服の青山）>

- ①青森浜田ドリームタウンアリー店（青森県青森市）
- ②東静岡駅前店（静岡県静岡市）
- ③名古屋豊公橋店（愛知県名古屋市）
- ④大垣店（岐阜県大垣市）
- ⑤紙屋町店（広島県広島市）
- ⑥松江店（島根県松江市）
- ⑦徳島沖浜店（徳島県徳島市）
- ⑧宗像店（福岡県宗像市）
- ⑨福岡大橋店（福岡県福岡市）
- ⑩福岡姪浜店（福岡県福岡市）

■運用開始日：9月5日（土）から順次

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山^{おさむ}理）は、ネットとリアル融合システム「デジタル・ラボ」を新たに「洋服の青山」10店に導入し、9月5日（土）から順次運用を開始します。これにより導入店舗数は「洋服の青山」で41店となります。また、今回導入する8県の中で、青森県・静岡県・岐阜県・広島県・島根県・徳島県の6県については県内初導入です。

「デジタル・ラボ」は、ネットの豊富な在庫数とリアル店舗の接客サービスの両メリットを最大限に生かしたシステムです。導入店の店内には、当社のECサイトと連動するタッチパネル式の大型サイネージやタブレット端末を複数設置し、来店客はこれらの端末を通してECサイト上にある約1,000万点以上の在庫からお好みの商品を選ぶことができます。当社のECサイトは店在庫とも連動しているため、「デジタル・ラボ」の導入店では「洋服の青山」全785店舗にある在庫を確認することが可能となります。

利用者は店在庫をゲージ見本として試着や採寸を行うため、実際の商品の色柄や着心地などを確認した上で購入することができるのも特徴の一つです。また、商品は自宅に配送となるため、購入後は手ぶらで帰ることができ、後日店に商品を受け取りに行く手間も不要となります。

「デジタル・ラボ」の導入店では、同じ色柄のスーツをサイズ別で保有する必要がなく、限られたスペースで多くの種類を陳列できることから、現在は主に都市部の売場面積100坪未満の狭小店を中心に導入しています。今回は地方郊外店（売場面積200坪以上の大型店を含む）を中心とした10店に導入していきますが、これらの店ではスーツ売場の一部を縮小し、現在強化しているオーダースーツコーナー・ビジカジ商品・レディース商品などを拡充することで、多様化するビジネススタイルに対応した魅力ある売場を目指していきます。また、一度スタッフの接客を受けながら「デジタル・ラボ」で買い物を体験することで、利用者のネット通販に対する抵抗感を払拭し、当社ECサイトの利用促進にもつなげていきます。

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 田路(とうじ)、鈴木
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 TSC TOWER 7F
TEL:03(5846)5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

【参考資料】

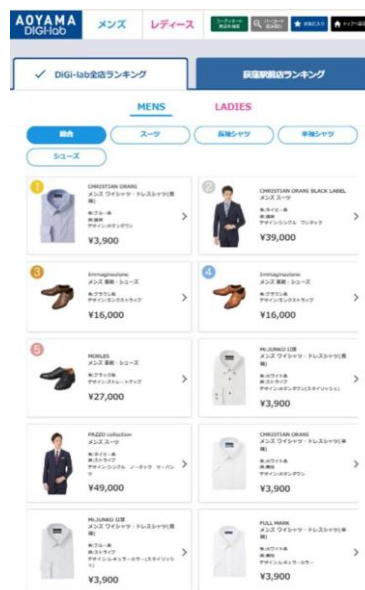
■当社デジタル戦略の主要事業

「デジタル・ラボ」は、都市部を中心とした狭小店の品揃え不足を補うことを目的に2016年に開業し、1号店を秋葉原（東京都千代田区）に出店しました。このシステムは、ネット連携による豊富な品揃えと利便性の高さなどが大きな反響を呼んでおり、現在では当社のデジタル戦略の主要事業の一つとして位置付けています。当社のオムニチャネルの取り組みを具現化した店舗形態として、今後も導入を強化していきます。

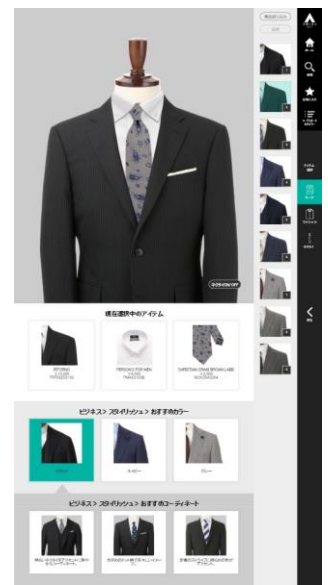
■デジタル・ラボのその他の機能（一例）



デジタル接客



ランキング表示



コーディネート

▽デジタル接客

画面上のキャラクタースタッフがビジネス・就職活動・結婚式といった利用者の着用シーンや、要望のサイズ・モデル・価格帯・色柄などの商品の絞り込みをサポートします。これにより、商品選びをスムーズに行えるほか、購入時の不安感の払拭にもつながります。

▽ランキング表示

「デジタル・ラボ」導入店の人気商品をランキング形式で表示します。ランキングは1～10位までを表示し、情報は日々更新します。全国の順位と店単位での順位の2パターンを見ることができます。数多くある商品の中から人気のものが一目でわかる仕組みとなっています。

▽コーディネート

選んだスーツに合うシャツやネクタイを画面上で自由に組み合わせることで様々なコーディネートを確認できます。ビジネス・就職活動・結婚式といった着用シーンに合わせたシミュレーションも可能です。これにより、具体的な着用イメージがもてるほか、販売員のコーディネート提案にも役立ちます。